NO.HR222F01

HF42 ｼﾘｰｽﾞ　デジタル温度計

取扱説明書

御使用前にこの取り扱い説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
その後、大切に保管し必要なときお読み下さい。

御使用上の注意事項

本製品は精密機器ですので取り扱いには十分御注意ください。

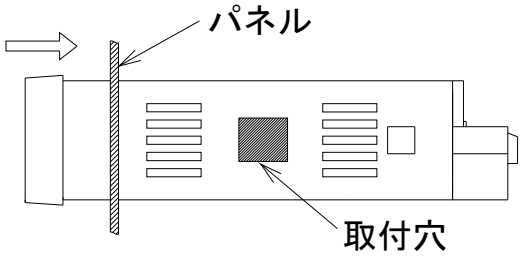
1. 設置場所は下記の場所を避けて下さい。
   - ・直射日光があたる場所や周囲温度が-10～50℃の範囲を越える場所
   - ・塵埃、塩分、鉄粉が多い場所
   - ・相対湿度が 25～85%の範囲を越える場所や温度変化が急激で結露するような場所
   - ・腐食性ｶﾞｽ(特に硝化ｶﾞｽ、ｱﾝﾓﾆｱｶﾞｽなど)や可燃性ｶﾞｽのある場所
   - ・振動、衝撃の激しい場所
   - ・水、油、薬品などの飛来がある場所
   - ・ﾗｼﾞｴｰｼｮﾝﾉｲｽﾞの影響が考えられる場所
2. 各種ｱﾅﾛｸﾞ出力機器との接続について
   ﾉｲｽﾞによる誤動作防止として次の対策をとって下さい。
   - ・入力ﾗｲﾝに 1 芯ｼｰﾙﾄﾞ線を御使用下さい。
   - ・入力ﾗｲﾝは高圧線や動力線との平行配線、同一電線管配線を避け、必ず単独配管とし、できるだけ短く配線して下さい。
3. 供給電源について
   電源電圧は使用可能範囲内で御使用下さい。使用可能範囲外で使用しますと火災・感電・故障の原因となります。
   電源に大きなﾉｲｽﾞがのっている場合には、誤動作の原因になりますのでﾉｲｽﾞｶｯﾄﾄﾗﾝｽなどを御利用下さい。
   また、頻繁な電源の ON/OFF は避けて下さい。

□保証範囲

（1）この製品の保障期間は納入後 1 年間と致します。保障期間内に弊社の責による故障が生じた場合には、その機器の故障部分の修理または交換を行います。
ただし、次に該当する場合にはこの保証の対象範囲から除外させていただきます。
①お客様の不当な取り扱い、または使用による場合
②故障原因が納入品以外の事由による場合
③弊社以外の改造、または修理による場合
④その他、天災・災害・戦争などで弊社の責にない場合
なお、ここでいう保証は納入品単体の保証を意味し納入品の故障により誘発される災害はご容赦いただきます。

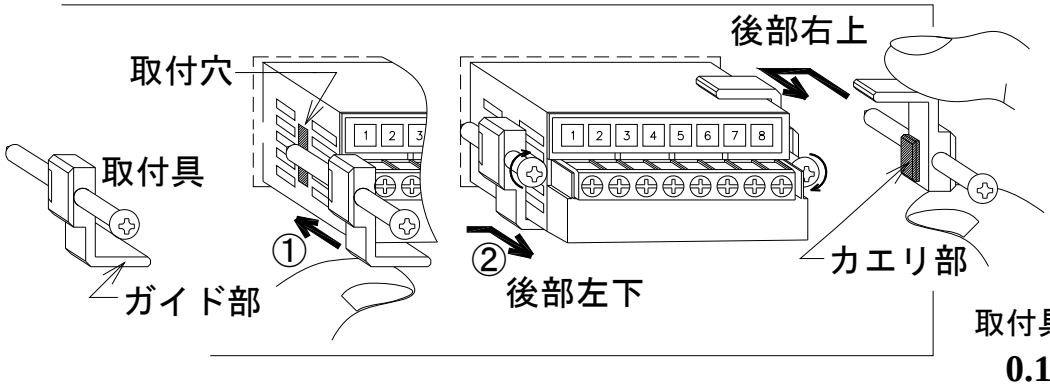
（2）この製品は、人命に関るような状況の下で使用される機器、あるいはシステムに用いられることを目的として設計・製造されたものではありません。

取付方法



本体をパネルに前面から
挿入します。

付属品
・取扱説明書（本書）（1 部）
・取付具（2 個 1 組）
・単位シール（2 種類各 1 枚）



取付具ねじ締付トルク
0.15N.m～0.3N.m

取付具を本体後部右上と左下の 2 箇所にそれぞれ取付けます。
①取付具のガイド部をケース左下コーナーまたは右上コーナーに沿わせながらケースの
取付穴にはめ込みます。

②後方へ引きながらネジを 2 箇所均等に締めつけ
て固定してください。

⚠注意
0.3N.m 以上で締めつけるとケースおよび取付具が変形しますので
ご注意ください。

定格仕様

電源電圧	HF42B□：AC100V　50/60Hz 共用　（許容電圧変動率 90～120%）
	HF42C□：AC200V　50/60Hz 共用　（許容電圧変動率 90～120%）
	HF42E□：DC20V～30V　ﾘｯﾌﾟﾙ率 5%以内
絶縁抵抗	入力-電源間 100MΩ 以上 (DC500V)
消費電力	約 4VA(AC ﾀｲﾌﾟ)　約 2W(DC ﾀｲﾌﾟ)
使用周囲温度	-10～50℃(ただし､氷結しないこと)
使用周囲湿度	25～85%RH(ただし､結露しないこと)
外形寸法	24H×48W×91Dmm DIN ｻｲｽﾞ
ﾊﾟﾈﾙｶｯﾄ	22.2H(公差+0.3 -0)×45W(公差+0.6 -0) mm
質量	約 70g

●入力仕様

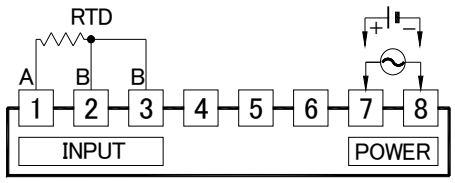
規定電流：約 0.84mA

測温センサ	測温範囲	測定確度　※	表示範囲
Pt-100	-200.0～400.0℃または-328.0～752.0℉ -200～400℃または-328～752℉	±0.1%FS±1digit	-200.0～500.0℃または-328.0～932.0℉ -200～500℃または-328～932℉
JPｔ-100	-200.0～400.0℃または-328.0～752.0℉ -200～400℃または-328～752℉	±0.1%FS±1digit	-200.0～500.0℃または-328.0～932.0℉ -200～500℃または-328～932℉

※ただし、23℃±5℃の場合とする。

端子配列

●端子配列

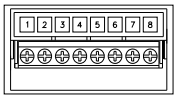


※ｵﾌﾟｼｮﾝ-H（HOLD 端子）の場合

NO	名称		内容
1	A		測温抵抗体入力
2	B		
3	B		
4	N.C		アキ （注）中継端子として使用しないでください。
5	N.C		
6	N.C		
7	+	POWER	電源電圧
8	−		

□端子部仕様

ﾋﾟｯﾁ	5mm
接続電線ｻｲｽﾞ	26～14AWG
電線剥離長さ	6～7mm
ﾈｼﾞ	M2.5
締付ﾄﾙｸ	0.5Nm



⚠ 注意

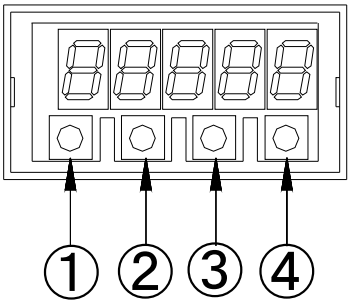
1. 入力信号のｼｰﾙﾄﾞ線は､必ず､端子③(LO/COM)へ配線してください。
   端子②および端子③を絶対にｱｰｽﾗｲﾝと接続しないで下さい。
2. 入力線はリード線抵抗の小さいものをご使用ください。
3. 入力に仕様外の信号入力を加えると破損します。
4. 電源の投入/遮断は一気に行って下さい。

ﾊﾟﾗﾒｰﾀｰ一覧表

表示に関する数値をﾊﾟﾗﾒｰﾀに設定します。前面ｷｰでﾊﾟﾗﾒｰﾀを設定し内部に記憶します。

ﾊﾟﾗﾒｰﾀ名称		内容説明	設定範囲
--1-	単位設定	℃/℉の単位設定を行います。　C:℃単位　F:℉単位	C/F
--2-	小数点位置	表示値の小数点位置を設定。	0/0.0
--3-	表示周期	表示値の表示切替時間を設定。単位（秒）。設定した時間の平均値表示となります。	0.5/1
--4-	移動平均	表示周期ごとの移動平均回数を設定。単位（回）応答速度は遅くなりますが、安定した表示が得られます。	2～10
--5-	補正値	表示値の補正値を設定。設定した補正値を計測値に加算します。 なお、小数点を含む-99.9～99.9 の範囲で設定します。単位：℃または℉	-99.9～99.9
--6-	ﾎｰﾙﾄﾞ機能	（本仕様に関係なし）「oFF」設定して下さい。	oFF/1/2/3/4/ 11/12/13/14/ 21/22/23/24
--7-	ゼロ固定	「5」:5 の倍数表示。 「10」:10 の倍数表示。(最下位桁ｾﾞﾛ固定表示)	oFF/5/10
-Pr-	ｷｰﾌﾟﾛﾃｸﾄ	ﾊﾟﾗﾒｰﾀ設定を禁止します。	OFF/on

前面ｷｰ説明　（前面パネル開時）



NO	記号	内容
①	ﾓｰﾄﾞ(MODE)ｷｰ	ﾊﾟﾗﾒｰﾀ設定を行います。 3 秒間押すとﾊﾟﾗﾒｰﾀ設定状態になります。
②	↑ (UP) ｷｰ	ﾊﾟﾗﾒｰﾀ設定状態で、数値ｱｯﾌﾟさせる場合に用いる。 押し続けるとｱｯﾌﾟ速度が増します。
③	↓(DOWN)ｷｰ	ﾊﾟﾗﾒｰﾀ設定状態で、数値ﾀﾞｳﾝさせる場合に用いる。 押し続けるとﾀﾞｳﾝ速度が増します。
④	ｾｯﾄ(SET)ｷｰ	ﾊﾟﾗﾒｰﾀ設定値の変更を内部ﾒﾓﾘに記憶させます。

※前面パネルは左右の切溝にマイナスドライバなどを差し込み前方に開けてください。

操作方法　（前面パネルを開け設定してください。）

●パラメータ設定方法

手順①→②→の順にﾊﾟﾗﾒｰﾀ 1～Pr まで設定します。

手順	ｷｰ操作	表示および内容
①	MODE 3秒間押す	（NO点滅）　- - 1 - ﾊﾟﾗﾒｰﾀ1のNO表示(ﾊﾟﾗﾒｰﾀ設定開始)
②	SET 1回押す	（最下位桁点滅）　C ﾊﾟﾗﾒｰﾀ1の設定値表示
③	↑および↓ 任意に変更	<例>「℉」に変更　F
④	SET 1回押す	（NO点滅）　- - 2 - ﾊﾟﾗﾒｰﾀ1設定完了。ﾊﾟﾗﾒｰﾀ2のNO表示。
*	手順②～④を繰り返し、順次、最終ﾊﾟﾗﾒｰﾀPrまで設定し、設定終了。	

●Pt-100/JP t -100 の切替方法

手順①→②→の順に設定します。

手順	ｷｰ操作	表示および内容
①	MODE 3秒間押す	（NO点滅）　- - 1 - ﾊﾟﾗﾒｰﾀ1のNO表示(ﾊﾟﾗﾒｰﾀ設定開始)
②	↓ 3秒間押す	F C ﾌｧﾝｸｼｮﾝﾊﾟﾗﾒｰﾀの表示
③	SET 1回押す	（最下位桁点滅）　1 1 設定値を表示
④	↑および↓ 任意に変更	<例>12に変更　1 2
⑤	SET 1回押す	計測表示に戻る

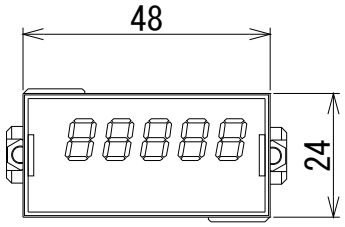
○ﾊﾟﾗﾒｰﾀ設定について

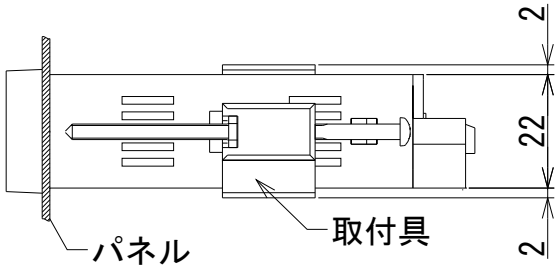
1. ﾊﾟﾗﾒｰﾀ NO 表示状態(- - 1 - など)で↑および↓で任意のﾊﾟﾗﾒｰﾀへ移動できます。どのﾊﾟﾗﾒｰﾀでも先送、逆戻ができます。
2. MODE を押すと、どのﾀｲﾐﾝｸﾞでも計測状態に戻ります。
   このとき、SET を押したところまで入力完了となります。
3. 60 秒間設定変更がないと計測状態に戻ります。
   このときも、SET を押したところまで入力完了となります。
4. ﾊﾟﾗﾒｰﾀ設定中であっても計測は行われています。
   SET を押して設定完了後、新しい設定で動作します。
5. ｷｰﾌﾟﾛﾃｸﾄ(ﾊﾟﾗﾒｰﾀ Pr)ON の場合、ﾊﾟﾗﾒｰﾀの設定値を表示しても設定変更は出来ません。設定変更する場合は、まず、ｷｰﾌﾟﾛﾃｸﾄを OFF にした後に設定変更を行ってください。

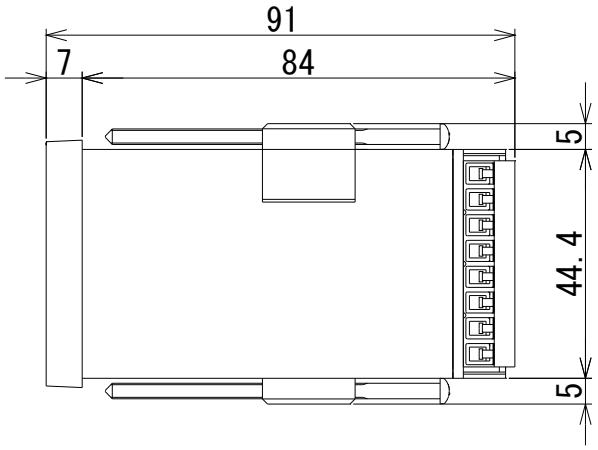
ﾌｧﾝｸｼｮﾝﾊﾟﾗﾒｰﾀの設定値は以下の通りです。
なお、出荷時の設定は「11」(Pt-100) となっております。

ﾌｧﾝｸｼｮﾝﾊﾟﾗﾒｰﾀ設定値	内容
「11」	Pt-100　入力でご使用の場合
「12」	JPt-100　入力でご使用の場合

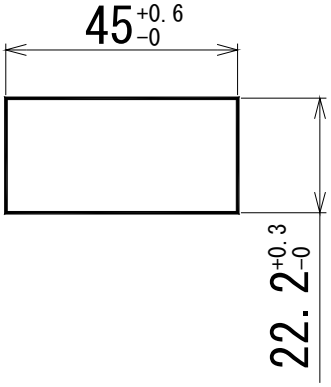
外形寸法図







□パネルカット



ｴﾗｰ表示

動作中や設定などに異常があれば以下のエラー表示します。

表示	原因	解除方法
----	入力ﾚﾝｼﾞｵｰﾊﾞｰまたは断線の場合。	入力信号を下げる。 断線の可能性がありますので確認ください。
（異常な表示）	計測が不可状態になっている場合。	自動復帰して初期ｲﾆｼｬﾗｲｽﾞ処理後、計測を行います。なお、復帰しない場合は電源を再投入して下さい。
Eror	内部記憶異常で設定ﾃﾞｰﾀに異常があった場合。	電源を再投入しｴﾗｰ表示を解除し計測を行う。 なお、ﾊﾟﾗﾒｰﾀ設定値が初期値に書き換えられている可能性がありますのでﾊﾟﾗﾒｰﾀ設定値の確認を行って下さい。

型式構成および入力仕様

HF42 ① E ② 2

① 電源電圧	
B	AC100V
C	AC200V
E	DC24V

② 入力信号	
2	測温抵抗体

商品に関するお問い合わせは
右記へご連絡ください

Henixヘニックス株式会社
口本　社
〒572-0038 大阪府寝屋川市池田新町 1-25
TEL　072-827-9510　FAX　072-827-9445